

HPCI-CPD5212M オプション型式

以下のオプションは、購入時にご指定下さい。

- | | |
|----------------------|-----------------------------------|
| (1) 外部供給電圧 | 標準 24V の変更(+12V または+5V) |
| (2) J3, J4 ヘッダコネクタ追加 | ボード間の同時スタート・ストップ, コンパレータ一致出力 |
| (2) 非常停止オプション | U2SVALM 入力, U3SVALM 入力を非常停止入力に変更. |

【 型 式 】

HPCI-CPD5212M / EXP1□2△J●J■EMG▲

オプション

- = 5 : EXTPOW1 5V 仕様, C : EXTPOW1 12V 仕様
 - △ = 5 : EXTPOW2 5V 仕様, C : EXTPOW2 12V 仕様
 - = 3 : J3 コネクタ(ボード間, 同時スタートストップ)付き
 - = 4 : J4 コネクタ(コンパレータ一致出力(TTL))付き
 - ▲ = 1 : U2SVALM を非常停止入力に変更
 - ▲ = 2 : U3SVALM を非常停止入力に変更
 - ▲ = 3 : U2SVALM, U3 SVALM を非常停止入力に変更
- 備考 : 使用しないオプションの英数字はなしで前詰め

【 型式例 】

HPCI-CPD5212M / EXP1CJ3

EXTPOW1 12V 仕様, J3 コネクタ付

外部供給電圧オプション

マシンインタフェース(EXYPOW1), サーボインタフェース(EXTPOW2)用+24V を, +12V または+5V に変更できます.
(EXTPOW1, EXTPOW2 単位で変更可能)

非常停止オプション

U2SVALM 入力, U3SVALM 入力を非常停止入力に変更できます。いずれか一方または両方の選択が可能です。

■接 続

EMG 信号の入力端子は J1 コネクタの場合 U2SVALM 入力端子, または J2 コネクタの場合 U3SVALM を使用します。

EMG 信号に使用する端子は EMG 専用となります。(当該軸の SVALM, DLS の機能が使用できなくなります)

■論 理

EMG 信号は B 接固定です。(カプラ電流 OFF で EMGon)

■機 能

EMG が入力されると, 全軸停止します。

EMG 入力中は, 全軸動作しません。



非常停止入力中は全軸動作が不能になります。

そのため装置の構造によっては動作不能状態になりますので, ご注意ください。

尚, 各軸別にパルスを停止させる入力端子として SVALM 信号があります。

J3 コネクタオプション

J3 コネクタを追加することにより, 複数ボード間の同時スタート, 同時ストップコマンド機能が可能になります。

J4 コネクタオプション

J4 コネクタを追加することにより, 座標通過で一致信号出力に利用するなど, コンパレータ一致信号が得られます。

(ただし, TTL 出力, バッファなし。信号幅は送り速度 PPS による。速度または伝送距離等ご注意ください)